

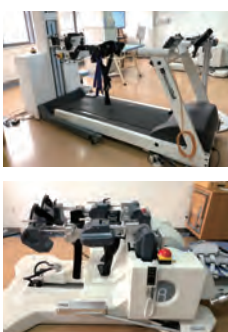
カンフー 康復を知る旅を終えて

R&Oグループと共に視察した中国のリハビリテーション事情 第1回



立花 祥太郎 氏

13億8千万人の人口を抱える中華人民共和国(以下、中国)の医療システムはどのように成り立っているのか?欧州に暮らしている大半の人々は中国といえば中医学伝統医療(以下、中医学)を連想すると思われます。私が中国のリハビリテーションに携わるきっかけとなったのは2014年の夏、浙江省東南部に位置する浙江省温州市という場所を訪れることから始まりました。私が講師として勤めている理学療法士養成校のÉcole d'ASSAS(パリ)と友好提携を結んだ温州大学病院が初めてフランス人研修生を受け入れることとなり、引率者として5人の学生と共に一ヶ月間の研修生活を送りました。文献や国際データでもあまり見かけない中国の医療事情を知るための貴重な体験でした。



今回R&Oリハビリ病院グループと共に視察訪問させて頂いた貴州省貴陽市と浙江省嘉興市では、更に詳しいリハビリテーションの現状と取り組みについて学ばせていただきました。現地の大学病院の多くは西洋医学と中医学を併用して患者への治療を行っており、セラピストはいずれかの医師の指示の下でリハビリを提供することが可能となっています。西洋医学側は我々が知っている「医師-看護師」の連携をメインに、様々な医療従事者が治療に加わるシステムとなっており、治療法、薬剤、機材等の使用も他国で見られるそれとほぼ同様であるのに対し、印象的だったのが中医学の役割でした。術後の患者の症状を緩和する治療法(針灸、漢方、推拿と呼ばれる徒手療法)を用いて患者の回復促進に大きく貢献するほか、様々な専門性に特化している医師(中医学)が必要とされていることに関心を深めました。関節痛、不眠、妊娠相談、風邪予防など幅広い範囲で活躍しており、康復(カンフー)を必要とする患者の症状(例:痙攣)を抑えるアプローチが理学療法士として非常に興味深いと感じました。リハビリテーションの新たな視点を発見する実り多い視察となり、これからの取り組みについても注目すべきだと強く感じています。今後もR&Oリハビリ病院グループを通じて中国との交流を継続していきたいと思っています。



西洋医学を取り入れた歴史ある大学病院のリハビリ室として筋力測定などの他にロボットスーツなど最新機器も備えている

- プロフィール
- フランス理学療法士・日仏リハビリテーションコンサルタント・理学療法科講師
- 【資格】 2016(France) フランスモンペリエ大学教育学修士課程 University of Montpellier 3 Paul Valéry - MSc. Education Sciences
2014(China) 中国温州大学病院にて中国伝統医療とリハビリテーション認定書 Wenzhou University Hospital - Certificate in traditional chinese medicine and rehabilitation
2013(Montauban) 音楽家・芸術家専門リハビリテーション認定書(EU資格) Médecine des Arts - European certificate of musician's rehabilitation
2007(Paris) フランス理学療法士国家資格 IFMK ASSAS Physical Therapy School
卒業論文研修場所:INSEP(国立スポーツ体育研究所) Monograph in Sports Rehabilitation
- 【外国語】 日本語・フランス語(母国語レベル) Native speaker in Japanese & French 英語(業務レベル) English : Business and Professional level
- 【職歴】 2017 日仏理学療法共同研究者 Research collaboration between France - Japan
2016 リハビリテーションコンサルタント Consultant in Rehabilitation
2014 理学療法科講師 Teacher in Physical Therapy school in France
2008 デイホスピタルLa Chataigneraie PT(非常勤) Physical Therapist
2007-2016(Paris 15ème) PT診療所を経営 Owner of a PT rehabilitation clinic in Paris

浙江浙健健康管理服务有限公司との友好協力協定締結



R&O国際交流室 室長
静岡リハビリテーション病院 病院長

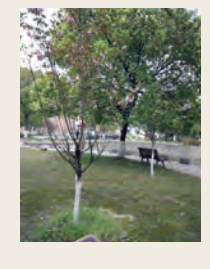
神原 啓文

我が国における少子高齢化の進展は世界に類を見ないものであり、今後20数年で、地方および全人口の減少、さらには高齢者の独居、孤立化など、これまで経験したことのない社会が目前に迫っています。そのような状況下、リハビリテーションの重要性が非常に高まっておりますが、中国でも10数年遅れで、我が国と同様な状況が予測され、その対策が重要課題になっています。

今回、R&Oグループの取り組みに強い関心を持たれ、貴州と浙江省に招かれて講演、浙江省では県省間の民間医療レベル第1号である友好協力協定を浙江省健康産業促進会 朱 耀傳 会長の立会の下、浙江浙健健康管理服务有限公司と調印致しました。

「静岡県浙江省 友好の花」が 開花しました。

昨年(2017年)の静岡県浙江省友好提携35周年を記念して派遣した静岡県友好交流団が、浙江省青少年民族芸術団公演30周年を記念して杭州市にある浙江芸術職業学院校庭に記念植樹した木に、「友好の花」が咲きました。



編集後記



2017年11月静岡県民間友好交流団の一員として省都杭州市における静岡県・浙江省友好提携35周年式典に参加いたしました。会期中、浙江浙健健康管理服务有限公司とR&O国際交流室との友好提携について、柏理事長と神原室長らと協議し、2018年2月26日民間として初めて友好提携を結ぶことができ、大変嬉しく思います。

今後は共同研究や開発など相互に高められる関係が築けるよう努力したいと思いますのでご支援をお願いいたします。R&O国際交流室のメンバーとしてこのプロジェクトに参画し、このような機会を与えていただいたことに深く感謝申し上げます。

星野 友昭 医療法人社団 アール・アンド・オー R&O国際交流室



医療法人社団 アール・アンド・オーの確約

私達の医療・介護は「^{からだ}身体の自立」・「^{こころ}精神の自由」を通して、
生きるすばらしさを実感していただくことから始めます。



R&O リハビリ病院グループ



静岡リウマチ整形外科リハビリ病院

〒420-0821 静岡市葵区柚木90-1
TEL.054-267-1000



駿府の杜 クリニック

〒420-0853 静岡市葵区追手町9-28 興産ビル5F
TEL.054-275-0057



静岡リハビリテーション病院

〒420-0823 静岡市葵区春日2丁目12-25
TEL.054-653-5858



R&O FOOD COMPANY, INC

〒420-0813 静岡市葵区長沼622
TEL.054-655-3131



介護老人保健施設 エスコートタウン静岡

〒420-0821 静岡市葵区柚木90-1
TEL.054-267-1010



グランツ フィットネス グランツ スイミング 介護予防デイ・グランツ

〒422-8036 静岡市駿河区敷地1-18-28
TEL.054-260-7235



静岡ホームメディカルケアセンター

〒420-0821 静岡市葵区柚木90-1
指定通所リハビリテーション事業所 アースEarth
TEL.054-267-1056
指定訪問リハビリテーション事業所 テラTerra
TEL.054-267-1057
指定訪問看護ステーション事業所 ガイアGaia
TEL.054-267-1065
指定居宅介護支援事業所ケアマネステーション葵Aoi
TEL.054-297-5203



医療法人社団 アール・アンド・オー

〒420-0823 静岡市葵区春日2丁目12-25
静岡リハビリテーション病院2F
TEL.054-653-2333 FAX.054-653-2334
http://www.r-and-o.jp

R&O 地域医療・介護 ネットワーク室

〒420-0823 静岡市葵区春日2丁目12-25
静岡リハビリテーション病院2F
TEL.054-275-2755 FAX.054-275-2756

「アールアンドオー」で検索
スマホ・携帯は右QRコードから!



アールアンドオー

検索

2018.5



R&O国際交流室 レポート vol.2

浙江浙健健康管理服务有限公司と
民間同士初の友好協力協定締結に至るまで

カンフー 康復を知る旅

in 中華人民共和国 浙江省・貴州省



— 生きるげんき、リハビリで。 —

カンファ 康復を知る旅 in 中華人民共和国 浙江省・貴州省

2018年2月21日から28日まで、浙江浙健健康管理服務有限公司との友好協力協定を結ぶため、R&O国際交流室室長 神原啓文医師(静清リハビリテーション病院病院長)が同室2名と共に中国訪問。羽田でフランス理学療法士 立花祥太郎氏と合流しました。

立花氏はリハビリテーション駿府の社の開設コンサルタント(2009-2011)である 故 塩中雅博氏に師事。そのご縁で2011年と2014年のパリ在宅医療事情HAD視察の際のコーディネートを依頼しました。今回はR&O国際交流室海外顧問に任命し全行程を同行していただきました。

※康復(カンファ)とは、中国語でリハビリテーションの意。

理事長ご挨拶

2017年静岡県と中国浙江省は友好提携35周年を迎えました。

これまで医療法人社団アール・アンド・オーでは静清リハビリテーション病院病院長 神原啓文医師を中心に医療・介護分野の官公庁や民間団体の視察を受けてきました。

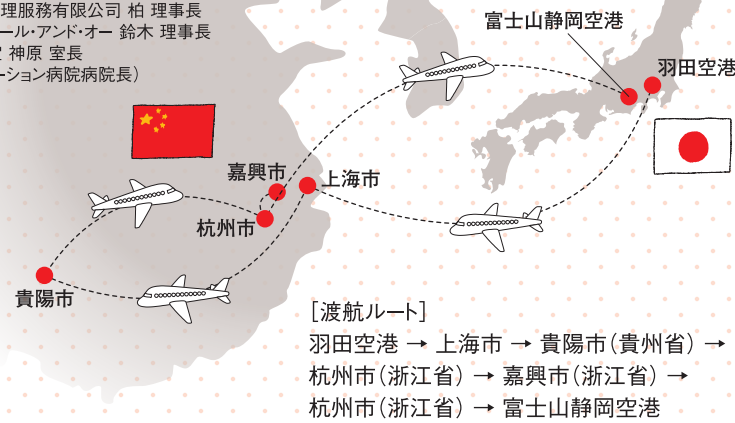
私自身2016年10月には省都 杭州市で開催された健康産業博覧会に招かれそのめざましい発展に驚き、今後は「リハビリ=康復(カンファ)」という分野で当法人が貢献できると感じ、今回の浙江浙健健康管理服務有限公司との友好提携に応じ、2018年2月R&O国際交流室が調印式のため訪中しました。

近い将来訪れるであろう、中国の超高齢化に寄与するリハビリの概念は静岡から発信できると信じています。

医療法人社団 アール・アンド・オー 理事長 鈴木 延幸



左から
浙江浙健健康管理服務有限公司 柏 理事長
医療法人社団アール・アンド・オー 鈴木 理事長
R&O国際交流室 神原 室長
(静清リハビリテーション病院病院長)



貴州省貴陽市

中医薬大学附属 第二病院 主要科視察



第二病院幹部 自己紹介



看護師による鍼治療

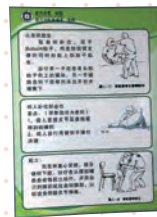


高名な中医、神原室長、張 院長



第二病院幹部 自己紹介

浙江省嘉興市 中医薬大学附属 第一病院 主要科視察



理学療法



ご家族も付添いながらの歩行訓練

リハビリ機器



作業療法



高層ビルと古い建物が混在する嘉興の街並み

貴州省貴陽市

紅岩病院 主要科視察



循環器科心臓リハビリ視察



太極拳によるリハビリ

浙江省嘉興市 中医薬大学附属 第二病院 主要科視察



室内では様々な運動療法が行われる

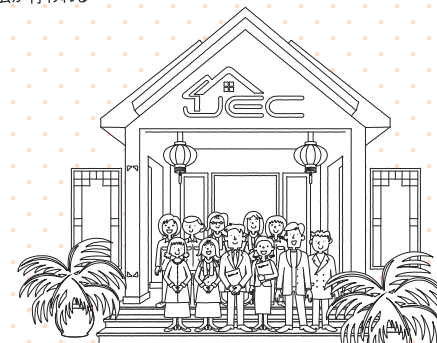


理学療法

作業療法



言語聴覚療法



2016年開設当初視察したデイサービスの歓迎

リハビリ機器



レッドコードと同じようなマレーシア製のスリング。リハビリ部門部長室で部長自らが個別に提供している



江南養生文化村にある薬草園

ハーブ燻蒸



中医薬療法も行われている

01 | きっかけは一通の手紙から

2016年5月、浙江浙健健康管理服務業促進会(600社を超える会員の業務の向上、養老産業、リハビリ医療、健康管理、健康情報化など、浙江省健康産業の迅速な成長を目指す社会団体)の朱会長より、かねてより親交の深かった神原病院長宛てに、一通の手紙が届きました。



静清リハビリテーション病院 駿府の社を視察・交流

その手紙には、健康長寿である日本、とりわけ長寿の県として知られる静岡県の養老介護とリハビリ医療の先進的な技術と経験を学びたいという思いが綴られていました。私たちはその申し出を快く受け入れ、同年7月、浙江医院の金院長を団長に、浙江省において民間検診センターを設立・展開する浙江浙健健康管理服務有限公司 柏 理事長・梁 主任などの訪問団が、静清リハビリテーション病院や介護保険サービス事業などを熱心に視察されました。

02 | 第2回 浙江省国際健康産業博覧会を視察

2016年10月、浙江省杭州市で開催された「第2回 浙江省国際健康産業博覧会」にご招待いただき、鈴木理事長や神原病院長、グループ会社の役員が訪中。その際、柏理事長と再会し、検診センターをはじめ浙健の事業所を視察させていただきました。



第2回 浙江省国際健康産業博覧会



浙江大学医学院附属 邵逸夫医院 国際交流室メンバーと



浙江浙健健康管理服務有限公司 本社ビル玄関

03 | 静岡県・浙江省 友好提携35周年 記念式典に参加

2017年11月、静岡県・浙江省友好提携35周年の記念式典に参加するため、神原病院長が杭州市へ。その際、浙健より友好提携のご依頼をいただきました。



杭州市高齢者施設視察



35周年記念式典会場前



R&O国際交流室

04 | 浙江浙健健康管理服務有限公司との 友好協力協定締結

2018年2月26日、清華長三角研究院(嘉興市)にて調印式が行われ、浙江省健康服務業促進会 朱 耀傳 会長と浙江清華長三角研究院 張 海戈 副院長の立ち会いのもと、友好協力協定を締結しました。こうした民間同士の国際友好協力協定は、今回が初めてとなります。今後もさまざまな交流活動を通して、両国における、医療、リハビリテーション、介護分野の発展に貢献していきたいと考えています。



友好協力協定調印 浙江浙健健康管理服務有限公司 柏 士 理事長と 固い握手



立会人 浙江省健康服務業促進会 朱 耀傳 会長



ご臨席いただいた 浙江清華長三角研究院 張 副院長



嘉興市電子新聞掲載 調印式

05 | 江南養生文化村を視察

2月24日、江南養生文化村(杭州市)を視察しました。養生文化村とはシニア層のリタイアメント後における生活の充実に力を注いでいる施設のこと。敷地内には総合病院やリハビリ施設、薬草園・睡眠の研究室などが併設され、第二の人生を悠々自適に過ごすための最適な環境が整えられていました。私たちは利用者の家族が宿泊する施設に宿泊させていただきました。2017年フードカンパニーが訪日団にご用意したランチを薬膳風にアレンジして歓迎され、感激いたしました。



緑に囲まれた江南養生文化村



玄関前、歓迎のサイン



併設されている診療所と研究所(不眠症など)



リハビリを提供するエリア

06 | その後…

帰国後、浙江浙健健康管理服務有限公司と友好協力協定を締結したことを静岡県健康福祉部に報告しました。その後も両国の友好の輪が広がり、5月には柏理事長と立花氏が当グループを視察する予定となっています。

